

# 地域・防災だより

第66号 2024年4月

天嶽院下自治会・自主防災会  
(作成協力)防災協力グループ

## 令和6年度の新たな自治会活動がスタート！

10期目となった大森会長は、「今年の元日に起きた能登半島地震を思い、私達も突然の地震に備え、各家庭で安否確認や非常食と飲み水の確保、家具等の転倒防止、防災マップでの危険リスク場所、一時避難場所や避難所までの移動ルートについて、日頃から家族で話し合いの上、確認を行って欲しいです。最後に防災の第一歩は、“近隣とのコミュニケーション”からと言われています。そこで共に“自治会の防災力”を高めていきましょう」と語り、自治会主催の各イベント等に対するご理解とご協力(準備～運営スタッフ支援等)と、ご参加を呼びかけました。



## 地元の公園愛護会とラジオ体操会が皆様の参加をお待ちしています

陽春の4月を迎えましたが、公園愛護会の定例活動は、毎月第3土曜日午前中です(連絡先:高部会長 26-5187)。またラジオ体操会(御幣下公園)は、月・水・金の朝7時(6月から6時半)です(連絡先:満田会長 27-0594)。どちらも、いつでも参加出来ます。



## 「むらおか防災フェア」公民館で開催(2月10日)

正面広場の消防団コーナーでは、消防車への試乗と水消火器訓練が家族連れで賑わい、屋内ホールでは、今回の能登半島地震の写真展示を始め、子供への救急・救命、住宅用火災警報器、藤沢市の災害対策、災害時の非常食、防災用品紹介の各ブースが用意され、さらに事務室前ロビーには災害ボランティアコーディネーター、地域防災活動、「マイタイムライン(私の行動計画)」ワークショップの各ブースも設けられてあり、各参加者はそれぞれのブースで質問も交え担当者の説明を熱心に聞いていました。



**地域防災キャンペーン** 「天嶽院下自治会・自主防災会の主な活動」は、次の通りです。

### 《普段の自主防災活動》

- ①公民館や藤沢市主催の防災訓練など防災行事への積極参加
- ②自治会会員への防災啓発活動(家庭の非常食等備蓄・家具の固定、災害時の避難・防災など)
- ③地域自主防災体制の維持・強化(班長・前班長、防災協力グループ、近隣防災ボランティアなど)
- ④必要最小限の防災資機材の維持・管理(防災倉庫・8ヶ所の防災収納庫 非常食の備蓄なし)

### 《災害発生時:自主防災第1活動》(家族の「自助」・「互助」は最優先、続いて「近隣共助」)

- ①班長・前班長を中心にした各班の初期防災活動(安否確認、初期消火、要援護者救援などの近隣共助)
- ②藤沢市(公民館)への被災状況連絡と救援要請など

### 《災害発生時:自主防災第2活動》(主に「地域支援」・「避難施設活動」)

- ①自治会地域内の広域自主防災活動(災害弱者への給食・給水支援、防災・防犯パトロールなど)
- ②避難施設(藤ヶ岡中学校)の避難所運営への参加(訓練時に当自治会は食料班を担当)